

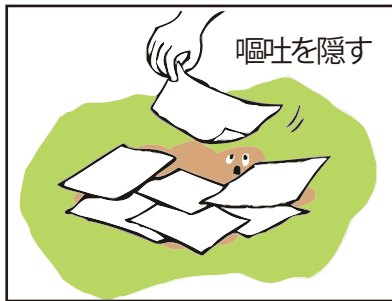
1 前処理 拡散を防ぐ

最初にサットクリーン

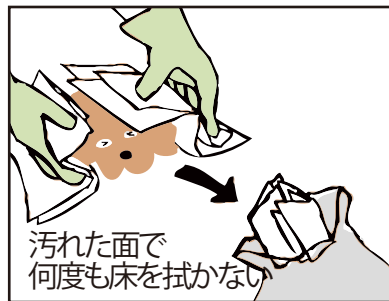


サットクリーンを嘔吐物にまんべんなくかけたあとペーパータオル等で嘔吐物を隠します。

- ・ペーパータオル
- ・濡らした新聞紙
- ・ポロ布・紙ナプキン 等



4 拭き取り



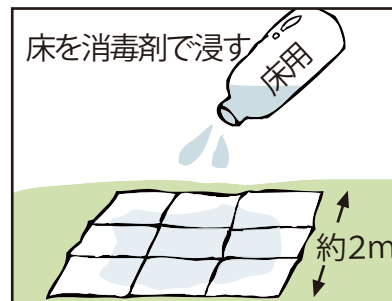
おう吐物を布やペーパータオル等で外側から内側に向けて、汚れた面を折り込みながら静かにぬぐい取ります
使用したペーパータオル等は、すぐポリ袋に入れます

※汚染を広げないために
汚れたペーパータオルで何度も床をこすらないように気をつけてください

2 準備



5 床を消毒



おう吐物が付着していた床とその周囲を新聞紙・ペーパータオル等でおおい【3】で作った「床用消毒剤」を染みこませます

10分後に床を水拭きします

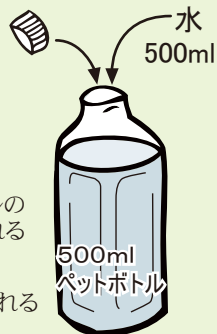
※色落ちが心配なカーペットの場合は高温のスチームアイロンを1分以上あてて消毒します

3 消毒剤の準備

※濃度は、厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&A準拠

床用 (約0.02%次亜塩素酸Na)

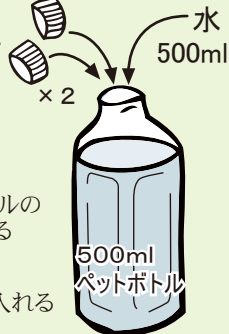
ハイター 2ml
ペットボトルキャップ 半分弱
水 500ml



ハイターをペットボトルのキャップに半分弱入れる
↓
水をボトルいっぱい入れる

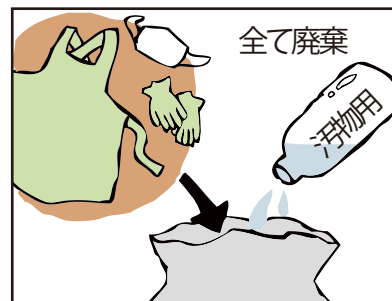
汚物用 (約0.1%次亜塩素酸Na)

ハイター 10ml
ペットボトルキャップ 2杯分
水 500ml



ハイターをペットボトルのキャップ2杯分入れる
↓
水をボトルいっぱい入れる

6 汚物を消毒



使用したペーパータオル等着用したマスク、手袋、エプロンは全てポリ袋に入れ「汚物消毒用消毒剤」を浸る程度入れます
ポリ袋は2重にして、口をしっかり縛ります

※着衣を廃棄できない場合は、ポリ袋に入れて持ち帰り汚物を十分落として塩素系漂白剤が熱湯で消毒して下さい



手袋は裏返して外す

処理後はよく手を洗います (洗いは裏面を参照)

食中毒予防の基本は手洗いです

手洗いの手順

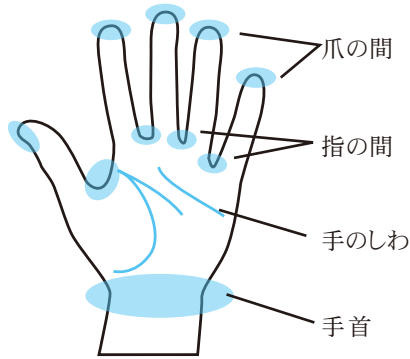
1.石けんで洗う 30秒

右図の汚れが残りやすい所を念入りに、よくこすります。

2.水で流す 20秒

3.清潔なタオルで拭く

汚れが残りやすい所



厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&A 準拠

ノロウイルス集団感染を防ぐための

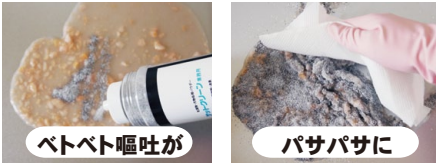
おう吐物 処理マニュアル

保存版

嘔吐処理に役立つグッズのご紹介

素早く清潔に処理する

サットクリーン



サットクリーン

業務用タイプ(通常用)
1,100円/100g入・約4回分
2,800円/500g入・約20回分

高機能タイプ(カーペット用)
2,200円/130g入・約10回分



サットクリーン

検索

嘔吐のニオイを消臭する

MIRACLEAN® ミラクリーンR

消臭 これが最後の一手

家庭用消臭剤の60倍の消臭力
1か月間ニオイを消し続ける消臭剤



業務用消臭抗菌剤 ミラクリーンR

1,575円/100ml 携帯スプレー
4,725円/500ml 業務用スプレー
8,820円/1リットル 詰替えボトル

ミラクリーン

検索

ノロウイルス感染者のおう吐物には大量のウイルスが存在し、適切に処理をしないと集団感染の原因となります。
本マニュアルは、素早く適切な嘔吐処理の方法を厚生労働省の指導に基づいて、わかりやすく解説しています。